

平成 30 年 度
(2018年度)

私 費 外 国 人 留 学 生 入 試 学 生 募 集 要 項

教 育 学 部
法 学 部
経 済 学 部
医 学 部
創 造 工 学 部
農 学 部

平成 29 年 8 月

香 川 大 学

【私費外国人留学生入試日程概要】

区 分			募集人員	出願期間	検 査 日	合格者発表	入学手続期限
教 育 学 部	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程	小 学 校 教 育 コ ー ス	若 干 人	2017年 11月27日 ～12月 1 日	2017年 12月25日	2018年 1 月26日	2018年 2 月14日
		中 学 校 教 育 コ ー ス					
法 学 部	(昼 間 コ ー ス) 法 学 科		若 干 人		2017年 12月16日	2018年 1 月18日	
経 済 学 部	(昼 間 コ ー ス) 経 済 学 科		若 干 人		2017年 12月15日	2018年 1 月26日	
医 学 部	医 学 科		若 干 人	2018年 1 月15日 ～1 月19日	2018年 2 月25日 2 月26日	2018年 3 月 6 日	2018年 3 月27日
創 造 工 学 部	創 造 工 学 科	造 形 ・ メ デ ィ ア デ ザ イ ン コ ー ス	若 干 人	2017年 11月 6 日 ～11月10日	2017年 12月26日	2018年 1 月16日	2018年 2 月14日
		建 築 ・ 都 市 環 境 コ ー ス					
		防 災 ・ 危 機 管 理 コ ー ス					
		情 報 シ ス テ ム ・ セ キ ュ リ テ ィ コ ー ス					
		情 報 通 信 コ ー ス					
		機 械 シ ス テ ム コ ー ス					
		先 端 マ テ リ ア ル 科 学 コ ー ス					
農 学 部	応 用 生 物 科 学 科		若 干 人	2017年 11月21日 ～11月27日	2017年 12月 7 日	2018年 1 月 9 日	

目 次

学部新設および学科再編等に伴う募集人員の変更について	1
I 入学者の受入方針	2
II 募 集 人 員	13
III 出 願 に つ い て	
1. 出 願 資 格	14
日本留学試験出題教科・科目等の指定	20
2. 出 願 手 続	
〔1〕出 願 期 間	21
〔2〕出 願 方 法	21
〔3〕出願書類等提出先	21
〔4〕出 願 書 類 等	21
〔5〕出願に関する注意事項	23
〔6〕出願資格審査について	23
3. 選 抜 方 法	
【教育学部】	24
【法学部】	24
【経済学部】	24
【医学部】（医学科）	25
【創造工学部】	25
【農学部】	25
4. 学力検査等の日時及び場所	
〔1〕学力検査等の日時	26
〔2〕学力検査等の場所	26
〔3〕受験上の注意事項	26
5. 合格者発表	27
6. 入 学 手 続	
〔1〕入学手続期限	28
〔2〕入学手続に必要なもの	28
〔3〕入学手続書類送付先	28
7. その他の注意事項	28
8. 個人情報の取扱いについて	29
9. 障害を有する入学志願者等との事前相談について	29
10. 入学試験等に関する照会	30
IV 入試情報の開示について	
1. 入学者選抜試験における個人成績等の開示	30
2. 入試問題の閲覧	31

添付書類

- ・入学願書
- ・履歴書
- ・志望理由書
- ・入学試験個人成績等開示申請書
- ・受験票返送用封筒（長3）
- ・出願用封筒（角2）

学部新設および学科再編等に伴う募集人員の変更について

香川大学では、平成30年4月に学部新設と学科再編を予定しています。これに伴って、平成30年度入学者選抜から、募集人員を以下のとおり変更します。

【教育学部】

〈変更前〉

学部	学科・課程		入学定員
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	若干人
		中学校教育コース	
	人間発達環境課程		



〈変更後〉

学部	学科・課程		入学定員
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース 中学校教育コース	若干人

【経済学部】

〈変更前〉

学部	学科・課程		入学定員
経済学部	昼間コース	経済学科	若干人
		経営システム学科	
		地域社会システム学科	



〈変更後〉

学部	学科・課程		入学定員
経済学部	(昼間コース) 経済	学 科	若干人

【工学部】※工学部を基盤とし、創造工学部を新設

〈変更前〉

学部	学科・課程	入学定員
工 学 部	安 全 シ ス テ ム 建 設 工 学 科	若干人
	電 子 ・ 情 報 工 学 科	
	知 能 機 械 シ ス テ ム 工 学 科	
	材 料 創 造 工 学 科	



〈変更後〉

学部	学科	コース	入学定員
創造工学部	創造工学科	造形・メディアデザイン	若干人
		建築・都市環境	
		防災・危機管理	
		情報システム・セキュリティ	
		情報通信	
		機械システム	
		先端マテリアル科学	

(注) 変更を予定している学部のみ記載しています。

香川大学は、日本国の教育機関で教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を希望する外国人についての特別選抜学生募集要項を、次のように定めます。

I 入学者の受入方針

香川大学は、「世界水準の教育研究活動により、創造的で人間性豊かな専門職業人・研究者を養成し、地域社会をリードするとともに共生社会の実現に貢献する。」という大学の理念にふさわしい学生を求めています。

各学部、学科・課程・コースの具体的な入学者の受入方針は次のとおりです。

教 育 学 部

1. 教育理念

香川大学教育学部は、学校教員をはじめ教育者を養成し、広く教育界に貢献することを理念とします。今日の学校教育の現場には、急激な社会の変化の中で、教科に関する新しい学力をどのようにつけるか、子どもたち一人一人の自己実現をどのように支援できるかなど、人間形成に関するきわめて重要な課題があります。また急速な少子・高齢化、情報化社会の進展、切実さを増す環境問題、多文化社会における共生の在り方などの問題は、生涯にわたる教育の必要性和新たな教育的課題を生み出しています。このような教育に関する課題に柔軟かつ積極的に対処できるように、人間の発達・形成に関する教育研究を基礎に、教育に関する総合的な教育研究を行い、教育実践力を有する学校教育教員及び広く教育界で活躍できる人材の養成を目指します。

2. 教育目標

教育学部では、その教育理念に基づき、豊かな人間性と教職への強い使命感をもつとともに、社会の変化やニーズを適切に踏まえ、学校教育が抱えるさまざまな現代的教育課題に協働して対処することができる、専門的知識と実践的指導力を備えた教育者を養成します。

3. 教育内容

教育学部では、学部の教育目標に沿った4年間一貫教育を行っています。

1年次は各コースに所属し、全学共通科目と学部共通科目を中心に学び、教職に関する基礎とともに、自分の興味や関心を探求し視野を広げます。2年次以降は、より実践的で専門的な授業科目を履修していきます。特に3年次以降に配当された教育実習を中心として、教科内容の学習や教科外の諸活動を行う中で、それぞれの課題を発見し、解決する能力の育成を目指しています。4年次の卒業研究では、それぞれの具体的な課題に取り組み、専門分野の総合的学力を高めます。

4. 入学者に求める学力・能力・資質等

大学入学までに、以下のような学力・能力・資質等を備えている学生を求めています。

①知識・技能

＊高等学校等における幅広い学習に裏付けされた知識・技能の総合力と学ぶ力

②思考力・判断力・表現力

＊学校教育において、問題解決するための論理的思考力や判断力、根拠に基づいた科学的思考力や批判的思考力

＊多面的な視点から思考し、自分の考えを他者にわかりやすく伝える表現力

③主体性・多様性・協働性

＊主体的に多様な他者とかかわり、他者の意見や価値観を尊重し相互理解に努めようとする協働性やコミュニケーション能力

④関心・意欲・態度

＊学校教育に高い志と強い関心を持ち、継続して意欲的に課題に取り組むことができる能力

＊様々な課題にチャレンジする積極性を持ち、経験の積み重ねを通して将来へのビジョンの構築に努める

能力

⑤倫理観・社会的責任

＊教育者として、また社会の構成員としての自覚と責任を持ち、自己が果たす役割や倫理観・社会的責任を理解できる能力

◇大学入学までに修得が期待される内容

ボランティア活動や学校内外での諸活動で教育に関する何らかの実践を経験するなど、子どもの理解と教育に携わる意欲を持ってください。

教育者として他者の意見や価値観を尊重し、他者を思いやることができるコミュニケーション能力が必要とされるので、幅広い視野と主体性・協働性を養い、自分の考えを表現できるような力を身につけておいてください。

5. 選抜方法の趣旨

面接及び提出された書類を審査し、日本語の能力、大学生としての資質、創造的な探求心や勉学意欲、人間性（倫理観・社会的責任など）、学校教員をめざす者としての適性（主体性・多様性・協働性など）を総合的に評価します。（音楽、美術、保健体育の各領域を志望する場合は、面接に実技検査を含みます。）

法 学 部

1. 教育理念

香川大学法学部は、四国で唯一の国立大学法学部であり、高等裁判所をはじめとする重要な官公庁の位置する地の利を活かし、全国的にも高い評価を受ける教育研究を行うことを目指しています。

香川大学法学部は、開かれた自由で民主主義的な社会を支える公共的市民を育てます。さらに、法学的素養を備えた専門職業人を養成します。

夜間主コースにおいては、社会人としての幅広い判断力や、専門実務能力である政策遂行能力を育成します。

2. 教育目標

香川大学法学部では、その教育理念に基づき、開かれた自由で民主主義的な社会を支える公共的市民、法学的素養を備えた専門職業人を育成します。すなわち、世界の多様性とそこから生ずる諸問題を把握し、その解決に向けての法律学・政治学の基本的理念の知識を適切に用いて自他の尊厳を守ることができる人間を育成します。

3. 教育内容

このような教育目的を達成するために、基礎から比較的高度な内容への段階的履修、ゼミナールを中心としたきめの細やかな少人数及び双方向の教育、希望する将来の職業に応じて重点の異なる法律職コース、公共政策コース及び企業法務コースの3コース制による教育を実施しています。

4. 入学者に求める学力・能力・資質等

大学入学までに、以下のような学力・能力・資質等を備えている学生を求めています。

①知識・技能

＊高等学校等における幅広い学習に裏付けされた知識及び技能の総合力と学ぶ力

②思考力・判断力・表現力

＊物事をさまざまな角度からとらえ、筋道を立てて考える能力

＊紛争解決及び政策立案のために必要な論理的な思考力と判断力

＊文章や議論の中で自分の意見を積極的にかつ説得力を持って表現できる能力

＊相手の意見からも学び、議論をリードし発展させることのできる能力

③主体性・多様性・協働性

＊主体的に多様な他者とかわり、他者の意見や価値観を尊重し相互理解に努めようとする協働性やコミュニケーション能力

④関心・意欲・態度

＊正義と衡平を追求しそれらを社会に実現しようとする意欲と態度

＊現代社会の動きに常に関心を持ち、書物や新聞を通して、広く社会で生じていることに対する問題意識を深め、自分の意見を形成できる能力

⑤倫理観・社会的責任

＊社会の構成員としての自覚と責任を持ち、自己が果たす役割や倫理観・社会的責任を理解し、自律的に行動できる能力

◇大学入学までに修得が期待される内容

本学部に入學を希望する人は、入学後の教育に対応できる素質を養うため、高等学校において文系・理系にとらわれない幅広い学習をしてください。高等学校で学ぶことは、大学教育の前提となるものです。まずは国際的な視野とコミュニケーション能力を重視することから、英語及び国語の基礎的な能力を身につけておく必要があります。また法学・政治学は社会科学ですから、地理・歴史あるいは公民など社会科学の科目もしっかり学んでください。さらに法学・政治学に必要な論理的思考力は数学・理科の学習によって培われます。万遍なく学んでください。

5. 選抜方法の趣旨

面接と日本語作文により、法学部で勉学するために必要な日本語のコミュニケーション能力と法律・政治の素養をみます。面接では志望動機や勉学する意欲を確認します。

経 済 学 部

1. 教育理念

香川大学経済学部は、経済や経営に関する世界水準の研究教育活動により、創造的で人間性豊かな専門職業人を養成し、地域社会をリードするとともに共生社会の実現に貢献することを理念とします。学士課程では、豊かな人間性と高い倫理性の上に、幅広い基礎力と経済や経営に関する専門知識や多様な価値や文化に対する深い理解に支えられた課題探究能力を備え、国際的な視野で地域社会において活躍できる進取の気象と共生の精神に富んだ教養豊かな経済人を育成することを目指します。

2. 教育目標

経済や経営に関する専門知識を活かし、多様な価値や文化に対する深い理解を背景として、国内外で活躍できる力を身につけます。

【専門分野に対する優れた能力】

経済の仕組み、企業の活動、世界の社会・歴史などに関するさまざまな現象から、自ら課題を発見し、それを探求・解決するための専門的知識を学びます。さらに知識を活かすには実務的な処理能力を兼ね備えている必要があります。理論と応用が有機的に結合した実行力を身につけます。

【経済人としての幅広い視野】

現代社会が求める経済人は、柔軟な視野にたち、コミュニケーション能力を備え、社会と積極的にかかわることのできる人材です。世界の諸文化について幅広い知識を持ち、多様な価値観を理解できるようにします。

【情報を分析し発信する能力】

今日の社会は複雑化した経済情報、国境を越えた世界中のあらゆる情報に満ちあふれています。必要な情報を迅速かつ的確に収集し、分析する能力を身につけるだけでなく、自ら情報を発信する力を身につけます。

3. 教育内容

経済学部学生が学ぶ授業科目は、「全学共通科目」と「学部開設科目」に大別されます。「全学共通科目」は、主に1年次の全学学生を対象に開設される教養教育科目です。学部での専門教育を受けるために必要な基礎的学力や学習の方法、他の分野の幅広い知識や考え方を身につけます。

「学部開設科目」は、学部学生を対象に開設する授業科目です。学部開設科目は、課題探求能力や実務

処理能力を身につけるための科目であり、各専門分野を体系的に学べるように授業科目を用意しています。学部教育の根幹科目として、3年次履修の「演習」及び4年次履修の「卒業論文」を必修科目としています。

また2年次後期からは、各学生は自分の興味・関心・適性、将来の進路等を考慮して、以下の5コースのうちからどれか一つを選択し、より専門性を深めるための科目を中心に学んでいきます。

【経済・政策分析コース】

(学修する内容と身に付ける力)

経済学の理論的・実証的手法を体系的に修得し、複雑な経済現象の本質を論理的思考に基づき理解する能力を養います。その上で、幸福な社会の実現に向けた提言を行うための問題発見・解決能力、コミュニケーション能力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

公務員、自治体・企業の調査分析部門

【会計・ファイナンスコース】

(学修する内容と身に付ける力)

会計学総論や株式会社会計などの会計学関連科目、金融論や経営財務論などの金融関連科目を学修します。さらに、会計情報を読み解く基礎から応用に及ぶ能力と、金融や保険に関する深い理解力と洞察力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

金融機関、企業における経理部門・財務部門、会計ファイナンスの能力を生かせる官公庁（国税庁など）

【経営・イノベーションコース】

(学修する内容と身に付ける力)

戦略と組織、マーケティング、イノベーション、企業の社会的責任など、経営学に関わる幅広い内容を学修します。また、ビジネスの視点から問題解決にあたり、新たな価値を創造する上で必要となるコミュニケーション能力、課題探求・解決能力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

民間企業（製造、卸・小売業）、官公庁・金融機関等における創業支援・経営支援の業務、起業

【観光・地域振興コース】

(学修する内容と身に付ける力)

経済学・経営学をベースに、観光学、まちづくり論等により地域振興・経済活性化に向けた観光資源等の活用方策を考える基礎的能力を身につけます。さらに、デジタルマップを用いた調査法やフィールドワークにより、地域振興に必要な実践的能力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

公務員（観光振興、地域振興）、公益法人等（J A、生協、商工会議所）、観光業、地場産業等の企業

【グローバル社会経済コース】

(学修する内容と身に付ける力)

経済活動の国際的展開と多様な社会現象に対応するため、経済学をベースに世界各地の経済や社会・文化を幅広く学修します。その上で、世界を舞台に活躍するのに必要な問題解決力とコミュニケーション能力を身につけます。

(想定している卒業後の進路等)

国内外の企業（国際部門など）、公益法人（JICAなど）、NGO、新聞社などのメディア

4. 入学者に求める学力・能力・資質等

①知識・技能

*経済の仕組み、企業の活動、世界の社会・歴史などに関する専門性の高い学問を学び、研究活動を実践するための、高等学校等における幅広い学習に基づいた知識・技能・理解能力

②思考力・判断力・表現力

＊経済・社会におけるさまざまな現象において、解決を必要としている問題を発見・探求し、自分の考えを論理的にまとめて、他者にわかりやすく伝える思考力・判断力・表現力

＊情報伝達の高度化・迅速化が進む社会において、必要な情報を収集・分析し、自ら情報を発信することができる能力

③主体性・多様性・協働性

＊柔軟な視野にたつて社会と積極的にかかわり、コミュニケーション能力を備え、多様な価値観を理解できる主体性・多様性・協働性

④関心・意欲・態度

＊経済・社会に関するさまざまな現象に興味を持ち、従来の考え方にとらわれず積極的に新しい物事に取り組みでいこうとする関心・意欲・態度

⑤倫理観・社会的責任

＊グローバル化する社会において、地域に根ざしながら世界と連携し共生するために、自己が果たすべき社会的責任や備えるべき倫理観を理解し体現する能力

◇大学入学までに修得が期待される内容

高等学校等において学ぶ、英語、数学、国語を中心とした基礎学力を身につけていることが必要です。英語の基礎学力は、大学において、国際的なコミュニケーション能力を本格的に養うために必要です。数学の基礎学力は、数学的な推理能力や論理的な能力を必要とする専門科目の講義を受けるために必要です。国語の基礎学力は、講義やゼミナールで文献を読んだり、レポートを書いたり、自分の意見を発表するために必要です。また経済・社会に対する関心を高め、論理的思考力を養うために普段から新聞を読んだり、読書習慣を身につけたりすることも重要です。さらに主体性・多様性・協働性を養うために、文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、クラブ活動、海外留学体験、ボランティア活動などに励むことも推奨します。加えて、国際的なコミュニケーション能力を養ったり、教養を育んだり、実務的な処理能力を高めたりするために、英語検定、簿記検定、漢字検定などの検定や資格の取得に励むことも推奨します。

5. 選抜方法の趣旨

定められた教育を外国で受けて、経済学部を卒業した外国語能力を身につけた外国人を対象に、面接及び提出された書類と日本留学試験の成績で評価します。面接及び提出された書類では、経済学、経営学などを勉強するために必要な日本語のコミュニケーション能力を持ち、かつ日本で勉強することに明確な動機や高い意欲を持っているかを評価します。日本留学試験では「日本語」について250点以上の成績を必要とします。

医 学 部（医 学 科）

1. 教育理念

香川大学医学部医学科は、①幅広い教養と高い倫理観を備えた人間性豊かな医師・医学研究者、②自ら課題を探究し、それを解決できる高度な専門知識と技術、科学的思考力、判断力を備える医師・医学研究者、③地域に根差した医療人として地域医療に貢献し、地域における医学・医療の中核としての指導的役割を担うことができる医師・医学研究者、④国際交流や国際貢献のための幅広いコミュニケーション能力と国際的視野を持った医師・医学研究者を育成することを目指します。

2. 教育目標

教育理念に掲げる医師・医学研究者の育成のために、次の能力および態度を養成します。

①医師・医学研究者として適切なコミュニケーションの実践および世界標準の医学・医療に関する情報収集に必要な言語運用能力

②21世紀型市民として身に付けるべき幅広い教養と医学・医療に関する基礎的知識と技能

③自ら問題点を見出し、解決する能力および生涯を通じて自己主導型学習を実践する態度と習慣

④社会の一員として法令・社会的規範を遵守して行動できる社会性、医師・医学研究者としての倫理観・使命感・責任感

⑤医療・保健・福祉に関する地域理解および地域医療への関心

3. 教育内容

教育目標を達成するために、全学共通科目と学部開設科目（専門基礎科目、早期医学、学際医学、基礎医学、社会医学、統合講義等及び臨床医学）から構成される教育課程を編成・実施します。卒業要件単位数は188単位以上とします。

全学共通科目において21世紀型市民としての幅広い教養と社会性・倫理観、地域理解および国際的言語運用能力を育成します。早期医学および学際医学において医学・医療場面で必要となる言語運用能力育成します。専門基礎科学では医学・医療の基盤となる生物学・物理学・化学の基本的知識と技能を、基礎医学、社会医学、統合講義等および臨床医学ではそれぞれの専門領域の医学・医療の基礎的知識と技能を養成します。学部開設科目を通して、医師・医学研究者としての倫理観・使命感・責任感および地域治療への関心を涵養します。全学共通科目の大学入門ゼミおよび早期医学における少人数グループワーク、医学研究を体験する早期医学実習および課題実習、臨床医学における医学実習を通して、医学研究および医療現場において必要となる問題解決・課題探求能力を養成します。

階層的カリキュラムを実質化するため、年次ごとの進級要件を定め、年度末に厳格な進級判定を行います。4年次末においては、全国共通の共用試験の合格も進級要件に含まれます。臨床医学の修得に関する評価は6年次に卒業試験として行い、卒業判定に用います。

4. 入学者に求める学力・能力・資質等

大学入学までに、以下のような学力・能力・資質等を備えている学生を求めています。

①知識・技能

＊医学の専門知識と技能を習得するための基盤となる、高等学校等における幅広い学習に裏付けされた知識・技能

②思考力・判断力・表現力

＊情報の収集と評価、それに基づく自らの意見形成のための論理的思考力と判断力、及び形成した意見を他者へわかりやすく伝え、実行に移すための表現力

③主体性・多様性・協働性

＊医学に関する問題を自ら抽出し、多面的な視点から考察し、他者と協力して問題解決に当たるために必要な主体性・多様性・協働性

④関心・意欲・態度

＊進歩を続ける医学、医療の専門知識と技能に対する関心、生涯にわたりそれを学び続ける意欲、そのために必要な自己主導型学習態度

⑤倫理観・社会的責任

＊尊い人命を預かる医療者として、また、医学と医療の継承と発展を担う医学者として求められる高い倫理観

＊医師・医学研究者としてのみならず社会の一員としても法令や社会的規範を遵守して行動できる社会性

◇大学入学までに修得が期待される内容

理科、数学、英語、国語を中心とした高等学校の基礎学力を十分に身につけていることが期待されます。理科系科目では、生命現象を科学的、論理的に理解し、医学を修めるために必要となる、物理、化学、生物を基礎とした幅広い知識を習得していることが期待されます。英語では、英文教科書や学術論文の読解や論述、国際的な活動を行う上でのコミュニケーションのための基礎的学力を身につけていることが期待されます。国語では、事実や情報をもとに自らの意見を論理的に構築し、表現したり、他者とのコミュニケーションを確立するために必要な基礎的学力を身につけていることが期待されます。

5. 選抜方法の趣旨

数学では、論理的思考能力及び理科系科目の基盤となる計算能力を修得していることを評価します。理科系科目では、物理、化学、生物を基礎とした幅広い知識を修得していることを評価します。これらは、生命現象を科学的、論理的に理解し、医学を修めるために欠くことのできない自然科学の学力です。英語

では、英語でのコミュニケーション及び英文教科書や学術論文の読解や論述に必要な英語の知識と技能を習得していることを評価します。面接では、医学を学ぶことに対する目的意識・人間性・論理性・学習意欲などを中心に、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性、関心・意欲・態度、倫理観・社会的責任を評価します。

創 造 工 学 部

1. 教育理念

我が国のものづくり産業は「大量生産」「大量消費」の時代から、「ものづくり」さらには「ことづくり」におけるイノベーション創出の時代に変遷しており、人々の多様なニーズに柔軟に対応できる個性豊かで付加価値の高い「もの」や「こと」を創り出す「デザイン思考能力」を有する人材が必要とされています。さらに、「もの」や「こと」が創造的で新しいものであればそれを実現するためには相対的に高いリスクが存在し、また、「もの」や「こと」には平時のみならず危機に瀕しても価値を発揮することが求められていることから、「リスクマネジメント能力」を有する人材も必要とされています。創造工学部は、これらの能力を備えた「次世代型工学系人材」を輩出するため、以下のような教育理念を定めています。

香川大学創造工学部では、人間とその生活を取り巻く自然に焦点を当て、人間と自然が調和的に共生できる文化・安全・産業の創造を目指し、専門的基礎能力に裏打ちされた幅広い工学のバックグラウンドを持ち、国際社会で尊敬される良き市民としての個性豊かな技術者を育成します。

2. 教育目標

創造工学部では、以下の素養を育成することを目標としています。

- 1) 専門分野を問わず工学系人材として必要な数理的基礎力
- 2) 高い倫理観とそれに裏打ちされた対人コミュニケーション力及び異文化コミュニケーション力
- 3) 地域を理解し、地域と協働して価値の創造を行う力
- 4) 審美力、多様性理解力、企画力、プロトタイプング力などを統合したデザイン思考能力
- 5) 様々なリスクを把握・抽出し事前に対応策を講ずるとともに、想定外の事態にも対応できるリスクマネジメント能力

3. 教育内容

創造工学部生が学ぶ科目は、「全学共通科目」と「学部開設科目」に大別されます。

「全学共通科目」は、全学学生を対象に開設する科目で、人間的教養を高めるための教養教育科目です。1年次生を対象に大学の勉学に必要なスキルなどを少人数で学ぶ大学入門ゼミとIT社会において必要な能力を身につける情報リテラシー、現代社会の課題・問題を学ぶ主題科目などからなります。

「学部開設科目」は、各学部生を対象に開設する科目で、工学の専門家としての素養を身につけるための科目です。「学部開設科目」は、エンジニアとしての倫理観、コミュニケーション能力、デザイン思考能力、リスクマネジメント能力などを身につけるための学部共通科目と、それぞれの分野の専門を深めるための専門科目に大別されます。

創造工学部は、「文化の創造」「安全の創造」「産業の創造」を担う人材が備えるべき専門性を育成するため7つのコースを開設します。各コースは以下に掲げる人材を育成するため、それぞれの特性を持った「専門科目」を提供します。

【造形・メディアデザインコース】

香川県は、美術・建築・工芸等の分野で、瀬戸内の自然や風土に育まれた優れた伝統・文化を持ちます。その価値を、今日的視点で多角的に研究・継承し、芸術的視点で統合しながら、工業製品・情報メディア等の造形・デザイン・制作に貢献できる創造的な人材を育成します。実践的なカリキュラムによって、優れたコミュニケーション能力、表現力を育成し、工業製品のデザイン、情報メディア・コンテンツのデザインに貢献できる人材を育成します。

【建築・都市環境コース】

少子高齢化や地方経済の衰退が進行するなかで、地域の限られた人的及び物的資源を活用し、安全・

安心で快適に暮らすことができる地域社会の構築を目指し、建築、土木、環境等の関連分野を俯瞰し、これらを活かした質的価値の高い“くらし”をデザインできる技術者を養成します。関連分野の基礎知識の習得に加えて、地域固有の自然環境や歴史文化、社会基盤、種々の建築物など社会を構成している諸要素に関する多様な技術を学び、資格を取得できます。

【防災・危機管理コース】

日本は首都直下地震や南海トラフ巨大地震のような国難といえる巨大自然災害だけでなく、国を超え地球規模の様々な危機にも直面しています。また、現在のようなグローバル化した世界では、ある地域の災害や事変が世界を震撼させる可能性もはらんでいます。本コースでは、地域の強みと弱みをよく知り、経験だけでなく人類や地球の歴史からも学び、何が脅威になるかという予見能力を持ち、ハードウェア、ソフトウェアとヒューマンウェアを組み合わせ、危機を未然に防止し、防止できないときには危機が災害に、災害が破局に拡大しないように対処できる人材を育成します。

【情報システム・セキュリティコース】

ネットワークの急速な発展により世界中の情報システムは相互に接続されグローバル化しており、ユーザーフレンドリーでかつサイバー攻撃への耐性など高いセキュリティを持つ情報システムが求められています。本コースでは、このような要求に応えるために、グローバルなネットワークを利用するクラウドやビッグデータなどを対象とする情報システム技術、高い信頼性や安全性を確保するセキュリティ技術、利用者の立場で情報システムを設計できるヒューマンインタフェース技術を身につけ、地域、日本、世界からの情報システム・セキュリティのニーズに対応した情報システム設計ができる人材を育成します。

【情報通信コース】

インターネットとモノとが混然一体となったシステムが構築される IoT (Internet of Things) が注目されています。本コースでは、IoTの基盤技術である電子回路・通信・セキュリティ技術を身につけ、電子機器・情報通信機器の開発ができる人材を育成します。さらに、地域において必要とされる電力または通信関連の技術開発・システム運用を担うことができ、そこからグローバルに活躍できる人材を育成します。

【機械システムコース】

社会に貢献できる「付加価値」のある製品やサービスの提供を目指し、「先端的なものづくり」をリードする高度な機械系技術者を養成します。機械工学の基礎として解析力、力学、制御技術、設計・製図を身につけ、その上で、高度な機械システムを形成するために必要な電気電子、情報分野の知識についても学びます。そのため、自動車、電機、情報、鉄鋼、医療機器など機械システムが関わる様々な分野で技術者として活躍できます。

【先端マテリアル科学コース】

物質に対する化学や物理の理解を深めることは、マテリアル科学の基礎であり、安心・安全で持続可能な社会の実現と省エネルギー・省資源化に貢献する先端材料開発に不可欠です。当コースでは「環境材料化学」・「機械材料科学」・「光・電子材料科学」の三分野にわたる幅広い教育研究を実践します。さらに、多面的・全体的な視野を養うデザイン思考教育とマテリアルにかかわるリスクマネジメント能力を養う教育を採り入れて、地域や社会のニーズに応えながら未来の社会を構築する人材を育成します。製造業、化学、金属、素材メーカー、電気・電子部品等、様々な分野で活躍が期待されます。

4. 入学者に求める学力・能力・資質等

大学入学までに、以下のような学力・能力・資質等を備えている人を求めています。

①知識・技能

＊高等学校等における国語、外国語、数学、理科などを中心に、幅広い学習に裏付けされた本学部の専門領域を学ぶために必要な基礎学力・技能

②思考力・判断力・表現力

＊本学部の専門領域の分野を多角的かつ包括的に捉え、それぞれの問題を解決するための論理的思考能力

や判断力、根拠に基づいた科学的思考力や批判的思考力

＊物事を多面的な視点から思考し、自分の考えを他者からもわかりやすく伝える表現力

③主体性・多様性・協働性

＊主体的に多様な他者とかわり、他者の意見や価値観を尊重し相互理解に努めようとする協働性やコミュニケーション能力

④関心・意欲・態度

＊本学部の専門領域のいずれかの分野に興味関心を持って自ら積極的かつ継続的に課題に取り組む意欲と審美眼を持ち、共生環境創造、地域社会創造及び国際社会に役立てる意欲・態度

＊技術者として国内外を問わず社会に発信し、生涯にわたり学び続ける態度

⑤倫理観・社会的責任

＊本学部の専門領域における技術者として、また社会の構成員としての自覚と責任を持ち、自己が果たす役割や倫理観・社会的責任を理解できる能力

◇大学入学までに修得が期待される内容

高等学校等において、国語、外国語、数学、理科などを中心に基礎学力を身につけておいてください。本学部の理念を理解し、技術専門職として、他者の意見や価値観を尊重し、他者を思いやることができるコミュニケーション能力も必要ですので、生徒会活動やクラブ活動・ボランティア活動等を通して、幅広い視野と主体性・協働性を養い、自分の考えを表現できるような力を身につけておいてください。

5. 選抜方法の趣旨

日本国の教育機関で教育を受ける目的を持って入国した外国人を対象としています。数学と理科について試問を行う面接を課しており、日本での大学教育の理解能力を評価します。

農 学 部

1. 教育理念

香川大学農学部は、先端的かつ総合的な生物科学を基礎に、自然と調和した安全で快適な地域社会を実現するための教育と研究を行い、豊かな人間性と国際的な視野、課題探求能力を備え、生物資源の生産と活用に関する科学と技術を総合的に理解し、生物科学を基盤とする産業界で幅広く活躍できる有為な人材を養成することを目指します。

2. 教育目標

香川大学農学部では、生物資源の生産と活用に関する幅広い知識と技能を身につけ、科学的な思考に基づく課題設定力、国際感覚を備えた判断力及びコミュニケーション力を備え、多様で広範な社会の諸課題の解決に向けて柔軟な思考によって取り組むことのできる「農学の実践力」を持って国際的協働社会の一員として自覚的に行動出来る人材を育成します。

3. 教育内容

農学部生の履修する授業科目は「全学共通科目」と「学部開設科目」に大別されます。「全学共通科目」は幅広い教養を身につけるために全学学生を対象に開設された授業科目であり、「主題科目」「大学入門ゼミ」「情報リテラシー」「学問基礎科目」「健康・スポーツ実技」「高学年向け教養科目」「外国語科目」の7つの区分があります。「学部開設科目」には専門の基礎固めのための「導入科目」と「共通基礎科目」、高度な専門性を身につけるための「コース専門科目」、さらに社会的課題などに視野を広げるための「共通展開科目」を設けています。

農学部は応用生物科学科の1学科制を採用しています。入学後、まず学部共通の導入科目と共通基礎科目を履修し、生物科学の基礎を身につけます。この間に、自らの学習の方向性と適性を把握し、2年後期からは以下の5つのコースに分かれ専門科目を履修し、学修を体系的に完成させます。

1) 応用生命科学コース

近年の生命科学やバイオテクノロジーのめざましい発展により、生命現象や生物が作る物質の特性や機能を分子レベルで解明して利用することが可能になってきました。応用生命科学コースでは、微生物

から高等動植物までの様々な生命活動を分子・遺伝子レベルで明らかにする生命科学の基礎から、その成果を有用生物の開発や生物資源の有効利用へと役立てるための応用技術まで幅広く学ぶことができます。

2) 生物生産科学コース

21世紀の豊かな社会の発展に求められる安全で安定的な食料供給と、生活に潤いをもたらす園芸資源の生産開発をめざして、遺伝子資源の評価と品種改良、生産技術・環境や生産物の流通・利用システムなどを、フィールドからバイオまで体系的かつ実践的に学びます。基礎から応用までの理論を体系的に学習し、連携した実験やフィールド（農場）実習を通して自ら検証できるユニークな教育体制を有しています。

3) 環境科学コース

生物と環境との相互作用、環境中の物質循環について学ぶことができます。特に里海・里山・身近な水辺を主な対象として、化学的・生物学的手法をはじめとする様々な分野の手法と理論を活用し、フィールドおよび実験室で調査解析に取り組みます。さらに、環境問題や生物の利用・管理・保全に対して実践的に取り組む力を身につけます。

4) 生物資源機能化学コース

生体の様々な機能を物質レベルで理解し、多様な生物資源の効率的な利用法の開発に必要とされる基礎的知識の修得を目標とします。特に、有用な機能を持つ生物由来の化学物質の探索法、それらの生成・作用メカニズムや分子構造を解明するための化学的手法、さらに再生産可能資源としてのバイオマスの高度利用法について重点的に学びます。

5) 食品科学コース

食品の持つ人間に対する種々の生体調節機能を化学的に理解し、（１）食品の機能性（２）安全性（３）嗜好性・加工特性について学びます。講義と実験・実習（学外の工場又は研究所見学なども含む。）を組み合わせ、基礎から応用、そして実践的内容のカリキュラムで、安全で、機能性が高く、様々な嗜好性に対応できる食品を開発できる人材の育成を行っています。

4. 入学者に求める学力・能力・資質等

大学入学までに、以下のような学力・能力・資質等を備えている学生を求めています。

①知識・技能

＊生物資源の生産と利用に関する専門科目を学ぶために必要な知識・技能及び基礎知識

②思考力・判断力・表現力

＊課題解決へ向けた柔軟な思考力、論理的思考・判断力と自分の考えを的確に伝える表現力

③主体性・多様性・協働性

＊地域社会や国際社会における生物資源の生産・利用に関する多様で広範な諸課題を積極的かつ主体的に探求し、他者と協働して課題を解決するコミュニケーション能力

④関心・意欲・態度

＊生物と生物資源の生産及びその有効利用並びにそれらの基盤となる生命現象に強い関心を持ち、関連する様々な課題に積極的・主体的に取り組もうとする高い意欲

＊生物関連産業での活躍を希望し、応用生物科学の様々な分野の専門知識や技術を意欲的に修得しようとする態度

⑤倫理観・社会的責任

＊生物資源の生産と利用を進めながら、自然と調和した安全で快適な社会の実現をめざす高い倫理観と社会的責任を理解する能力

◇大学入学までに修得が期待される内容

高等学校において、理科、数学、国語、英語を中心とした基礎学力を身につけておいてください。先端的かつ総合的な応用生物科学を理解し、生物資源の生産と利用に関する専門科目を学ぶために理科と数学の基礎学力が必要となります。農学部では、生物資源の生産と利用に関する情報を理解し、自らの論理的

思考及び判断をもってこれを説明できるプレゼンテーション能力とコミュニケーション能力を養うことを目標としています。これらを日本語だけでなく英語でも可能にするために国語と英語の基礎学力が必要です。

5. 選抜方法の趣旨

外国で所定の教育を修め本学で教育をうけることを希望し、農学部講義の内容を理解できる日本語能力を身につけている外国人を対象に、面接、日本語留学試験及びTOEFLの成績で評価します。面接では、農学部において生物資源の生産と利用に関する専門科目を学ぶために必要な日本語コミュニケーション能力、動機や意欲等を評価します。

Ⅱ 募 集 人 員

教育学部，法学部，経済学部，医学部（医学科のみ），創造工学部，農学部ごとにそれぞれ若干人です。

○教育学部の課程，コース，領域は次のとおりです。

課 程	コ ー ス	領 域
学校教育教員 養成課程	小 学 校 教 育 コ ー ス	教育領域，心理領域，生活・総合領域， 特別支援教育領域， 国語領域，社会領域，数学領域，理科領 域，音楽領域，美術領域，保健体育領域， 技術領域，家庭領域，英語領域
	中 学 校 教 育 コ ー ス	国語領域，社会領域，数学領域，理科領 域，音楽領域，美術領域，保健体育領域， 技術領域，家庭領域，英語領域

※幼児教育コースの募集は行いません。

○法学部，経済学部，医学部，農学部の学科は次のとおりです。

学 部 名	学 科
法 学 部	法 学 科
経 済 学 部	経 済 学 科
医 学 部	医 学 科
農 学 部	応 用 生 物 科 学 科

○創造工学部の学科，コースは次のとおりです。

学 科	コ ー ス
創 造 工 学 科	造 形 ・ メ デ ィ ア デ ザ イン
	建 築 ・ 都 市 環 境
	防 災 ・ 危 機 管 理
	情 報 シ ス テ ム ・ セ キ ュ リ テ ィ
	情 報 通 信
	機 械 シ ス テ ム
	先 端 マ テ リ ア ル 科 学

Ⅲ 出願について

1. 出 願 資 格

私費外国人留学生入試に出願できる者は、出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）において、在留資格「留学」を有する者又は入学時に「留学」を取得できる見込みの者で、次の(1)～(5)のいずれかに該当し、かつ、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2017年度（平成29年度）又は2016年度（平成28年度）日本留学試験」^(注1)を受験した者です。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2018年（平成30年）3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの^(注2)
- (2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、2018年（平成30年）3月31日までに18歳に達するもの
- (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、2018年（平成30年）3月31日までに18歳に達するもの
- (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、2018年（平成30年）3月31日までに18歳に達するもの
- (5) 本学において、個別の入学資格審査により、外国において学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があると認められた者で、2018年（平成30年）3月31日までに18歳に達するもの^(注3)

（注1）本学においては、2017年度（平成29年度）又は2016年度（平成28年度）のいずれかの日本留学試験の成績を利用します（兩年度とも受験している場合は、高得点の年度の受験票（写）を提出してください。）。

（注2）「これらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」は、次の①～⑤のとおりです。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。次の②において同じ。）に合格した者で、2018年（平成30年）3月31日までに18歳に達するもの
- ② 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。）で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した15～16ページの表1に掲げる我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程又は16ページの表2の上欄及び中欄に掲げる施設における研修並びに同表の下欄に掲げる施設における我が国の大学に入学するために必要な教科に係る教育をもって編成される当該課程を修了し（修了見込みを含む。）、かつ、2018年（平成30年）3月31日までに18歳に達するもの
- ③ 外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における十一年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者
- ④ 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものに限る。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた16～18ページの表3及び表4に掲げる教育施設の当該課程を修了した者（修了見込みを含む。）で、2018年（平成30年）3月31日までに18歳に達するもの
- ⑤ 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものを除く。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた18～19ページの表5及び表6に掲げる教育施設の当該課程を修了した者で、②の準備教育を行う課程を修了し、かつ、2018年（平成30年）3月31日までに18歳に達するもの

（注3）出願資格の(5)により出願する者は、「事前審査」を行いますので23ページ「出願資格審査について」に従って手続を行ってください。

※ 不明な点がある場合又は海外から出願する場合は、出願する前になるべく早めに香川大学入試グループまで問い合わせてください。

○問い合わせ先：香川大学入試グループ 〒760-8521 高松市幸町1番1号 TEL (087) 832-1182

※月～金（祝日及び12月29日～1月3日を除く。） 9:00～17:00

（表1）

大学入学のための準備教育課程の指定（平成29年4月1日現在）

準備教育課程の名称	位置	適用開始日
東京外国語大学留学生日本語教育センター学部留学生準備教育課程	東京都府中市	平成12年4月1日
大阪外国語大学留学生日本語教育センター学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市	平成12年4月1日
大阪外国語大学日本語日本文化教育センター学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市	平成18年4月1日
大阪大学日本語日本文化教育センター学部留学生準備教育課程	大阪府箕面市	平成19年10月1日
拓殖大学言語文化研究所附属日本語研修センター準備教育課程	東京都文京区	平成12年4月1日
拓殖大学日本語学校準備教育課程	東京都文京区	平成15年4月1日
京都コンピュータ学院鴨川校京都日本語研修センター進学準備1年コース及び進学準備1年半コース	京都府京都市	平成13年4月1日
大阪YMCA学院日本語学科1年コース，日本語学科1年半コース及び日本語学科2年コース	大阪府大阪市	平成18年4月1日
大阪YMCA学院総合日本語1年コース，総合日本語1年半コース及び総合日本語2年コース	大阪府大阪市	平成21年4月1日
環球日本語学習院日本語科進学準備2年コース	宮城県仙台市	平成23年4月1日
環球日本語学院進学特別課程2年コース及び進学特別課程1年半コース	宮城県仙台市	平成26年4月1日
セントメリー日本語学院準備教育課程Aコース及び準備教育課程Bコース	栃木県宇都宮市	平成25年4月1日
学校法人三井学園武蔵浦和日本語学院進学準備1年課程及び進学準備1年半課程	埼玉県さいたま市	平成16年4月1日
学校法人三井学園武蔵浦和日本語学院進学準備2年課程及び進学準備1年半課程	埼玉県さいたま市	平成19年4月1日
学校法人三井学園武蔵浦和日本語学院進学準備課程2年コース及び進学準備課程1年6か月コース	埼玉県さいたま市	平成23年4月1日
大原日本語学院準備教育課程1年コース及び1年半コース	東京都千代田区	平成27年4月1日
学校法人新井学園赤門会日本語学校本校大学進学のための準備教育2年コース及び大学進学のための準備教育1.5年コース	東京都荒川区	平成19年4月1日
カルチャー・アンド・ランゲージ・センター日本語学校日本語学科1，日本語学科2及び日本語学科3	東京都新宿区	平成13年4月1日
KCP地球市民日本語学校特別進学課程2年コース及び1年半コース	東京都新宿区	平成20年4月1日
国際学友会日本語学校進学課程1年コース及び進学課程1年半コース	東京都新宿区	平成12年4月1日
日本学生支援機構東京日本語教育センター進学課程1年コース及び進学課程1年半コース	東京都新宿区	平成16年4月1日
財団法人言語文化研究所附属東京日本語学校進学科1年コース，進学科1年半コース及び進学科2年コース	東京都渋谷区	平成12年4月1日
学校法人長沼スクール東京日本語学校進学科1年コース，進学科1年半コース及び進学科2年コース	東京都渋谷区	平成21年4月1日
淑徳日本語学校大学進学課程A及び大学進学課程B	東京都板橋区	平成12年4月1日
新宿日本語学校日本語学科1，日本語学科2及び日本語学科3	東京都新宿区	平成12年4月1日
ジェット日本語学校日本語進学科A及び日本語進学科B	東京都北区	平成12年4月1日
千駄ヶ谷日本語学校日本語学科Ⅰ部準備教育課程2年コース，日本語学科Ⅰ部準備教育課程1年6ヶ月コース，日本語学科Ⅱ部準備教育課程2年コース及び日本語学科Ⅱ部準備教育課程1年6ヶ月コース	東京都豊島区	平成18年4月1日
千駄ヶ谷日本語学校日本語学科Ⅰ部準備教育課程2年コース，日本語学科Ⅰ部準備教育課程1年6ヶ月コース，日本語学科Ⅱ部準備教育課程2年コース及び日本語学科Ⅱ部準備教育課程1年6ヶ月コース	東京都新宿区	平成22年4月1日
東京ギャラクシー日本語学校準備教育課程2年コース及び準備教育課程1年6ヶ月コース	東京都中央区	平成28年4月1日
東京工科大学附属日本語学校大学準備教育2年コース	東京都大田区	平成22年4月1日
東京国際大学付属日本語学校準備教育課程A学科及び準備教育課程B学科	東京都新宿区	平成14年4月1日
東京国際大学付属日本語学校準備教育課程4月コース及び準備教育課程10月コース	東京都新宿区	平成25年4月1日

メロス言語学院日本語総合準備教育2年課程及び日本語総合準備教育1年6ヶ月課程	東京都豊島区	平成26年4月1日
メロス言語学院日本語総合準備教育2年課程、日本語総合準備教育1年6ヶ月課程及び日本語総合準備教育1年課程	東京都豊島区	平成28年4月1日
山野日本語学校大学進学予備教育1年コース及び大学進学予備教育1年半コース	東京都渋谷区	平成12年4月1日
山野日本語学校大学進学準備教育1年コース及び大学進学準備教育1年半コース	東京都渋谷区	平成15年4月1日
国際ことば学院大学進学コース	静岡県静岡市	平成14年4月1日
国際ことば学院日本語学校大学進学コース	静岡県静岡市	平成20年4月1日
静岡日本語教育センター進学特別課程	静岡県静岡市	平成15年4月1日
学校法人育英館関西語言学院進学準備教育1年半コース及び進学準備教育1年コース	京都府京都市	平成25年4月1日
関西国際学友会日本語学校本科課程1年コース及び本科課程1年半コース	大阪府大阪市	平成12年4月1日
日本学生支援機構大阪日本語教育センター本科課程1年コース及び本科課程1年半コース	大阪府大阪市	平成16年4月1日
日本学生支援機構大阪日本語教育センター進学課程1年コース及び進学課程1年半コース	大阪府大阪市	平成20年4月1日
英数学館岡山校日本語科大学進学準備1年半コース	岡山県岡山市	平成14年4月1日
九州英数学館国際言語学院日本語学科大学進学準備コース	福岡県福岡市	平成12年4月1日
九州英数学館国際言語学院日本語学科大学進学準備1.5年コース及び日本語学科大学進学準備2年コース	福岡県福岡市	平成13年4月1日
財団法人アジア学生文化協会留学生日本語コース大学進学準備1年課程及び留学生日本語コース大学進学準備1.5年課程	東京都文京区	平成12年4月1日
公益財団法人アジア学生文化協会留学生日本語コース大学進学準備1年課程及び留学生日本語コース大学進学準備1.5年課程	東京都文京区	平成26年4月1日
帝京マレーシア日本語学院日本留学準備教育課程15カ月コース、日本留学準備教育課程18カ月コース及び日本留学準備教育課程20カ月コース	マレーシア クアラルンプール	平成16年4月1日
帝京マレーシア日本語学院日本留学準備教育課程12カ月コース、日本留学準備教育課程18カ月コース及び日本留学準備教育課程20カ月コース	マレーシア クアラルンプール	平成19年1月1日

(表2)

名称（所在地）	中国帰国者定着促進センター（埼玉県） 大阪中国帰国者定着促進センター（大阪府） 福岡中国帰国者定着促進センター（福岡県）
名称（所在地）	北海道、山形県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、長野県、愛知県、京都府、大阪府、広島県、福岡県の各中国帰国者自立研修センター
名称（所在地）	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、長野県、愛知県、京都府、大阪府、広島県、福岡県の各中国帰国者自立研修センター

(表3)

(平成25年12月18日現在)

名 称	位 置	備 考
インスチット・エドゥカレ (名称変更前のエスコラ・ビンゴ・デ・ジェンテを含む。)	茨 城 県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・エ・クレシェ・ド・グルーポ・オピソン	茨 城 県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
インスチット・エドカショナル・ジェンテ・ミウダ	群 馬 県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
インスチット・エドカショナル・セントロ・ ニッポ・ブラジレイロ・デ・オイズミ	群 馬 県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・パラレロ各種学校 (名称変更前のエスコラ・パラレロ 太田校を含む。)	群 馬 県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
伯人学校イーエーエス太田 (名称変更前のコレジオ・ピタゴラス・ブラジル 太田校を含む。)	群 馬 県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・インテルクートウラウ・ユニフィカーダ・アルコ・イリス	埼 玉 県	
各種学校インスチット エドゥカショナル ティー・エス レクレアソン	埼 玉 県	平成26年12月8日以降に当該課程を修了した者に限る。
コロンビア・インターナショナルスクール	埼 玉 県	
インドネシア学校東京	東 京 都	

カナディアン・インターナショナルスクール	東京都	
東京韓国学校中・高等部（名称変更前の東京韓国学校を含む。）	東京都	
東京国際フランス学園 （名称変更前のリセ・フランコ・ジャポネ・ド・トウキョウ 及びリセ・フランコ・ジャポネ・ド・東京 柳北校を含む。）	東京都	
東京中華学校	東京都	
東京横浜独逸学園	神奈川県	
横浜中華学院	神奈川県	
アルプス学園 （名称変更前のコレジオ・ピタゴラス・ブラジル 山梨校を含む。）	山梨県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
コレジオ・エ・クレシェ・サウ・エ・ルス	長野県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
長野日伯学園 （名称変更前のコレジオ・ピタゴラス・ブラジル 長野校を含む。）	長野県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
コレジオ・イザキ・ニュートン	岐阜県	
セントロ・エドカショナル・ノヴァ・エターパ	岐阜県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
ソシエダーデ・エドカショナル・ブラジリアン・スクール	岐阜県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
H I R O 学園 エスコラ ブラジレイラ プロフェッソール カワセ （名称変更前のエスコラ・ブラジレイラ・プロフェッソール・カワセを含む。）	岐阜県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・アウカンセ	静岡県	
エスコラ・ノヴァ・エラ	静岡県	
エスコラ・ブラジル （名称変更前のエスコラ・ブラジレイラ・デ・ハママツを含む。）	静岡県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
セントロ・エドカショナル・イ・ プロフィシオナリザンチー C E P ブラジル	静岡県	
伯人学校イーエーエス浜松 （名称変更前のエスコラ・アレグリア・デ・サペール 浜松校を含む。）	静岡県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
ムンド・デ・アレグリア学校（ブラジル課程に限る。）	静岡県	平成25年1月31日以降に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・サンパウロ	愛知県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・ネクター	愛知県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
コレジオ・ブラジルー・ジャポン・プロフェッソール・シノダ	愛知県	
伯人学校イーエーエス豊田 （名称変更前のエスコラ・アレグリア・デ・サペール 豊田校を含む。）	愛知県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
伯人学校イーエーエス豊橋 （名称変更前のエスコラ・アレグリア・デ・サペール 豊橋校を含む。）	愛知県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
伯人学校イーエーエス碧南 （名称変更前のエスコラ・アレグリア・デ・サペール 碧南校を含む。）	愛知県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
ニッケン学園	三重県	
伯人学校イーエーエス鈴鹿 （名称変更前のエスコラ・アレグリア・デ・サペール 鈴鹿校を含む。）	三重県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。
日本ラチーノ学院 （名称変更前のコレジオ・ラティーノ・デ・シガを含む。）	滋賀県	平成18年2月6日以降に当該課程を修了した者に限る。

(表4)

(平成25年12月18日現在)

名 称	位 置	備 考
コレジオ・ピタゴラス・ブラジル 真岡校	栃木県	平成18年2月6日から平成21年12月31日までの間に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・パラレロ 伊勢崎校	群馬県	平成18年2月6日から平成21年3月31日までの間に当該課程を修了した者に限る。
セントロ・エドカショナル・カナリーニョ	埼玉県	平成18年2月6日から平成21年3月31日までの間に当該課程を修了した者に限る。
セントロ・デ・アプレンジザージェン・ロゴス	埼玉県	平成18年2月6日から平成22年4月1日までの間に当該課程を修了した者に限る。

エスコラ・パラレロ 伊那校	長野県	平成18年2月6日から平成18年12月31日までの間に当該課程を修了した者に限る。
セントロ・エドカシヨナル・ノヴォ・ダマスコ	長野県	平成24年3月14日以降に当該課程を修了した者に限る。
インスチット・エドカシヨナル・エマヌエウ	岐阜県	平成18年2月6日から平成19年9月14日までの間に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・ウノ・デ・エデュカソン・インファンチウ・エンシーノ・フンダメンタウ・エ・エンシーノ・メディオ	静岡県	平成18年2月6日から平成19年10月31日までの間に当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・ニッポ・ブラジレイラ	静岡県	平成18年2月6日から平成21年10月5日までの間に当該課程を修了した者に限る。
コレージョ・ピタゴラス・ブラジル 浜松校	静岡県	平成18年2月6日から平成24年5月8日までの間に当該課程を修了した者に限る。
コレージョ・アウレオ	愛知県	平成18年2月6日から平成22年5月15日までの間に当該課程を修了した者に限る。
コレージョ・ドン・ボスコ	愛知県	平成18年2月6日から平成23年3月11日までの間に当該課程を修了した者に限る。
コレージョ・ピタゴラス・ブラジル 愛知校	愛知県	平成18年2月6日から平成24年5月8日までの間に当該課程を修了した者に限る。
京都韓国中学	京都府	平成18年3月31日までに当該課程を修了した者に限る。

(表5)

(平成25年12月18日現在)

名 称	位 置	備 考
ムンド・デ・アレグリア学校（ペルー課程に限る。）	静岡県	

(表6)

(平成23年3月30日現在)

名 称	位 置	備 考
エスコラ・エ・クレシェ・ド・グルーポ・オピゾン	茨城県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・ビンゴ・デ・ジェンテ	茨城県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
コレージョ・ピタゴラス・ブラジル 真岡校	栃木県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
インスチット・エドカシヨナル・ジェンテ・ミウダ	群馬県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
インスチット・エドカシヨナル・セントロ・ニッポ・ブラジレイロ・デ・オイズミ	群馬県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・パラレロ 伊勢崎校 (名称変更前のエスコラ・パラレロ 東村校を含む。)	群馬県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・パラレロ 太田校	群馬県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
コレージョ・ピタゴラス・ブラジル 太田校	群馬県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
セントロ・エドカシヨナル・カナリーニョ	埼玉県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
セントロ・デ・アブレンジザージェン・ロゴス	埼玉県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
コレージョ・ピタゴラス・ブラジル 山梨校	山梨県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・パラレロ 伊那校	長野県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
コレージョ・エ・クレシェ・サウ・エ・ルス	長野県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
コレージョ・ピタゴラス・ブラジル 長野校	長野県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
インスチット・エドカシヨナル・エマヌエウ	岐阜県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・ブラジレイラ・プロフェソール・カワセ	岐阜県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
セントロ・エドカシヨナル・ノヴァ・エターパ	岐阜県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
ソシエダーデ・エドカシヨナル・ブラジリアン・スクール	岐阜県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・アレグリア・デ・サベール 浜松校	静岡県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・ウノ・デ・エデュカソン・インファンチウ・エンシーノ・フンダメンタウ・エ・エンシーノ・メディオ	静岡県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・ニッポ・ブラジレイラ	静岡県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。

エスコラ・ブラジレイラ・デ・ハママツ	静岡県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
コレジオ・ピタゴラス・ブラジル 浜松校	静岡県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・アレグリア・デ・サベール 豊田校	愛知県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・アレグリア・デ・サベール 豊橋校	愛知県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・アレグリア・デ・サベール 碧南校	愛知県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・サンパウロ	愛知県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・ネクター	愛知県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
コレジオ・アウレオ	愛知県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
コレジオ・ドン・ボスコ	愛知県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
コレジオ・ピタゴラス・ブラジル 愛知校 (名称変更前のコレジオ・ピタゴラス・ブラジル 半田校を含む。)	愛知県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
エスコラ・アレグリア・デ・サベール 鈴鹿校	三重県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。
コレジオ・ラティーノ・デ・シガ	滋賀県	平成18年2月5日までに当該課程を修了した者に限る。

日本留学試験出題教科・科目等の指定

区 分		日 本 留 学 試 験										その他の 試 験	備 考
学部・学科名等		日本語	総合科目	数 学	理 科				備 考	基礎学力 出題言語	※1 成績利用 6月／11月	英語科目	
					物理	化学	生物	科目選択					
教育学部	教 育 領 域	○	○	コース1 もしくは コース2						自由選択	6月／11月		
	学校教育 教員養成 課程	○	○	コース1 もしくは コース2						自由選択	6月／11月		
	小学校教 育コース	○	○	コース1 もしくは コース2						自由選択	6月／11月		
	特別支援教育領域	○	○	コース1 もしくは コース2						自由選択	6月／11月		
教育学部	国 語 領 域	○	○	コース1 もしくは コース2						自由選択	6月／11月		
	社 会 領 域	○	○	コース1 もしくは コース2						自由選択	6月／11月		
	数 学 領 域	○		コース1 もしくは コース2				3科目か ら2科目 選択		自由選択	6月／11月		
	理 科 領 域	○		コース1 もしくは コース2				3科目か ら2科目 選択		自由選択	6月／11月		
	学校教育 教員養成 課程	○	○	コース1 もしくは コース2						自由選択	6月／11月		
	小学校教 育コース	○	○	コース1 もしくは コース2						自由選択	6月／11月		
	中学校教 育コース	○	○	コース1 もしくは コース2						自由選択	6月／11月		
	技 術 領 域	○		コース1 もしくは コース2				3科目か ら2科目 選択		自由選択	6月／11月		
	家 庭 領 域	○	○	コース1 もしくは コース2				3科目か ら2科目 選択	総合科目か 理科を選択	自由選択	6月／11月		
	英 語 領 域	○	○	コース1 もしくは コース2						自由選択	6月／11月	TOEFL等の 試験を課す	TOEFL, TOEIC, 実用英語 技能検定試験のいずれ かの成績の提出を課す
法 学 部	法 学 科	○								日本語	6月／11月		
経済学部	経 済 学 科	○	○	コース1 もしくは コース2						自由選択	6月／11月		
医 学 部	医 学 科	○		コース1 もしくは コース2				3科目か ら2科目 選択		日本語	6月／11月	TOEFLを課す	TOEFLの成績の 提出を課す
創造工学部	創造工 学 科	造形・メディアデザインコース 建築・都市環境コース 防災・危機管理コース 情報システムセキュリティコース 情報通信コース 機械システムコース 先端マテリアル科学コース	○	コース2	○			物理以外 は化学又 は生物か ら1科目 選択		自由選択	6月／11月	TOEFL等の英 語圏留学用の 試験を課す	TOEFL, TOEICの いずれかの成績 の提出を課す
農 学 部	応用生物科学科	○		コース1 もしくは コース2				3科目か ら2科目 選択		自由選択	6月／11月	TOEFLを課す	TOEFLの成績の 提出を課す

(注) 教育学部、法学部、経済学部及び農学部では、日本留学試験の「日本語」は読解、聴解・聴読解の成績を利用します。医学部及び創造工学部では、日本留学試験の「日本語」は読解、聴解・聴読解及び記述の成績を利用します。
教育学部及び経済学部では、日本留学試験の「日本語」については、250点以上の成績を必要とします（記述の成績は含みません。）。
農学部では、TOEFLのスコアについては、400点以上（Paper-Based）又は32点以上（Internet-Based）を必要とします。

※1 本学においては、2017年度（平成29年度）又は2016年度（平成28年度）のいずれかの日本留学試験成績を利用します。
（両年度とも受験している場合は、志願者が提出した年度の成績を用います。）

2. 出 願 手 続

〔1〕出 願 期 間

学 部 等	期 間
教 育 学 部	2017年11月27日（月）から12月1日（金）まで
法 学 部	
経 済 学 部	
医学部医学科	2018年1月15日（月）から1月19日（金）まで
創造工学部	2017年11月6日（月）から11月10日（金）まで
農 学 部	2017年11月21日（火）から11月27日（月）まで

〔2〕出 願 方 法

入学志願者は、〔4〕の出願書類等を取りそろえ、本要項添付の「出願用封筒」に必要事項を記入の上封入し、次表の各志望学部提出先に、出願期間最終日の17時までに必着（郵送期間を十分考慮してください。）するよう、必ず「簡易書留・速達郵便」で郵送してください。出願期間最終日の17時以降に着いた場合は、前々日までの消印（【教育学部】，【法学部】，【経済学部】は11月29日（水），【医学部】（医学科）は1月17日（水），【創造工学部】は11月8日（水），【農学部】は11月25日（土）までの消印）があり、かつ「簡易書留・速達郵便」であるものに限り受け付けます。

なお、出願期間最終日の「9時から17時まで」に限り、持参による出願を認めます。

〔3〕出願書類等提出先

志 望 学 部	提 出 先	所 在 地 等
教 育 学 部	教育学部学務係	〒760-8522 高松市幸町1番1号 TEL(087)832-1428
法 学 部	法学部・経済学部学務第一係 （法学部担当）	〒760-8523 高松市幸町2番1号 TEL(087)832-1806
経 済 学 部	法学部・経済学部学務第二係 （経済学部担当）	〒760-8523 高松市幸町2番1号 TEL(087)832-1813
医 学 部	医学部学務課 大学院・入学試験係	〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸1750番地1 TEL(087)891-2074
創 造 工 学 部	工学部学務係 （創造工学部入試担当）	〒761-0396 高松市林町2217番地20 TEL(087)864-2015
農 学 部	農学部学務係	〒761-0795 香川県木田郡三木町池戸2393番地 TEL(087)891-3015

〔4〕出 願 書 類 等（①から⑩を取りそろえ提出してください。）

	出願書類等	注 意 事 項	チェック欄
①	入 学 願 書	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。 ※コースは教育学部及び創造工学部志願者のみ、領域は教育学部志願者のみ記入してください。	
②	履 歴 書	本学所定の用紙に必要事項を記入してください。	
③	志 望 理 由 書	本学所定の用紙を用いて志願者が直筆で記入してください。	
④	卒業又は修了証明書 （見込みを含む。） ----- 学 業 成 績 証 明 書	日本の高等学校に相当する学校の卒業者（卒業見込みの者を含みます。）は、卒業証明書（又は卒業見込証明書）及び成績証明書（全学年の成績が記載されているもの）を、国際バカロレア資格又はバカロレア資格を有する者は、当該資格証書の写し及び成績評価証明書を、アビトゥア資格を有する者は、アビトゥア資格取得者に授与される一般的大学入学資格証明書の写しを提出してください。	
⑤	住 民 票	日本に在住する外国人は、市区町村長の発行する住民票（在留資格が記載されたもの）を、その他の者はパスポートの写しを提出してください。	

〔5〕出願に関する注意事項

- (1) 出願書類が不備の場合は受理できません。
 - (2) 出願書類提出後は、記載内容の変更を認めません。
 - (3) 払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ① 検定料を払い込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
 - ② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- ※ 上記①又は②に該当される方は、香川大学入試グループ TEL (087)832-1182へご連絡ください。

〔6〕出願資格審査について

出願資格の(5)により出願しようとする者は、出願に先立って出願資格審査を行いますので、あらかじめ問い合わせてください。

(1) 申請期限

学 部 等	期 限
教 育 学 部	2017年11月10日（金）までとします。（必着）
法 学 部	
経 済 学 部	
医学部医学科	2018年1月4日（木）までとします。（必着）
創造工学部	2017年10月20日（金）までとします。（必着）
農 学 部	2017年11月6日（月）までとします。（必着）

(2) 審査の時期

申請書受理後、随時行うものとします（審査期間として2週間程度を要します。）。

(3) 申請書類

- ①出願資格審査申請書（本学所定の様式）※
 - ②履歴書
 - ③修了（卒業）証明書又は修了（卒業）見込証明書
 - ④成績証明書又はこれに準ずるもの
 - ⑤修業年限，カリキュラム，教育課程等が記載された書類
 - ⑥返信用封筒（長形3号の封筒に682円分（簡易書留・速達料金分）の切手を貼り，申請者の住所・氏名，郵便番号を明記すること。）
- ※本学ホームページで入手できます。

(http://www.kagawa-u.ac.jp/admission/entrance_exam/admis-judge/)

(4) 申請書類の提出方法及び提出先

申請書類を郵送する場合は、必ず簡易書留・速達郵便とし、封筒表面に「私費外国人留学生入試出願資格審査申請書 在中」と朱書してください。

提出先 〒760-8521 高松市幸町1番1号 香川大学入試グループ 宛

3. 選 抜 方 法

【教育学部】

面接及び提出された書類を審査し、その結果を総合して選抜します。

面接に際して簡単な日本語作文試験を行います。

音楽・美術・保健体育領域を志望する者に対し、面接に際して実技試験も行います。

日本留学試験の「日本語」については、250点以上の成績を必要とします（記述の成績は含みません。）。

●配点

日本語作文・面接等	日本留学試験	計
600	800	1400

実技検査項目は次のとおりです。

音楽

音楽領域を志望する者は、下記の検査項目 a～c のいずれか1つを受験してください。

a. ピアノ 任意のソナタの中より第1楽章又は終楽章を演奏する(ただし、緩徐楽章を除く。)

b. 木管楽器 任意の1曲を無伴奏で演奏する。

c. 声 楽 アリア又は歌曲より任意の1曲を演奏する（歌曲のみ移調可）。

備考1. 演奏はすべて暗譜によるものとし、繰り返しは省略してください。

2. 木管楽器は、各自持参してください。

3. 声楽を受験する場合は、伴奏譜を入学願書に添えて提出してください。

美術

美術領域を志望する者は、静物の鉛筆デッサンを受験してください。なお、検査に必要な用具は各自持参してください（画板、用紙は用意します。）。

保健体育

保健体育領域を志望する者は、一般運動能力テスト（ジグザグ走、20mシャトルラン、立ち5段跳び、長座メディシンボール投げ）を受験してください。なお、十分に運動のできる服装と体育館シューズを用意してください。

【法 学 部】

面接及び提出された書類を審査し、その結果を総合して選抜します。ただし、面接点が30点に満たない場合は、不合格とします。

法律学や政治学を学ぶ上で必要な能力をみるために日本語作文試験を行います。

●配点

面接等	日本語作文	日本留学試験	計
90	50	40	180

【経済学部】

面接及び提出された書類を審査し、その結果を総合して選抜します。

日本留学試験の「日本語」については、250点以上の成績を必要とします（記述の成績は含みません。）。

●配点

面接等	日本留学試験	計
60	800/10	140

【医学部】（医学科）

提出された書類に加えて、学力検査及び面接の結果を総合して選抜します。

(1) 学力検査

数 学 「数Ⅰ」、「数Ⅱ」、「数Ⅲ」、「数A」、「数B」の5科目を合わせた範囲から出題します。

「数A」は（場合の数と確率）、（図形の性質）を、「数B」は（数列）、（ベクトル）を出題範囲とします。

ただし、中学校数学、あるいは数学の出題範囲内で扱われている整数に関する性質は、問うこともあります。

理 科 『物基・物』、『化基・化』、『生基・生』から2科目選択してください。

『物基・物』は、「物理基礎」と「物理」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。

『化基・化』は、「化学基礎」と「化学」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。

『生基・生』は、「生物基礎」と「生物」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。

（注）『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。なお、『 』内の記載を1科目と数えます（例：『物基・物』…1科目）。

外国語（英語） 「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」、「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」の5科目を合わせた範囲から出題します。

(2) 面接

面接は、医師及び医学研究者となるにふさわしい適性を見るために行います。

【創造工学部】

面接及び提出された書類を審査し、その結果を総合して選抜します。

面接に際して数学及び理科について試問を行います。

中等教育で英語の単位を取得していること、あるいはそれと同等の能力を有していることが必要です。

●配点

面接（提出された書類の審査結果を含む。）	計
150	150

【農 学 部】

面接及び提出された書類を審査し、その結果を総合して選抜します。

面接に際して理科について試問を行います。

●配点

面接（提出された書類の審査結果を含む。）	計
100	100

4. 学力検査等の日時及び場所

〔1〕学力検査等の日時

学部等	月 日	時 間	検査項目
教育学部	2017年12月25日（月）	9:00～	日本語作文，面接
法学部	2017年12月16日（土）	10:00～11:00	日本語作文
		12:00～	面接
経済学部	2017年12月15日（金）	10:00～	面接
医学部 医学科	2018年2月25日（日）	8:30～10:00	数 学
		10:15～11:45	外国語
		12:35～15:35	※理科
	2018年2月26日（月）	9:00～	面接
創造工学部	2017年12月26日（火）	9:00～	面接
農学部	2017年12月7日（木）	10:00～	面接

※医学部医学科の理科は，選択した2科目を3時間で解答します。

（注）志願者が多数の場合，【教育学部】，【法学部】，【経済学部】，【創造工学部】，【農学部】は，翌日にも面接を実施します。なお，該当者については，あらかじめ通知します。

〔2〕学力検査等の場所

学力検査等は，それぞれの志望学部で行います。

教育学部	（高松市幸町1番1号）
法学部	（高松市幸町2番1号）
経済学部	（高松市幸町2番1号）
医学部	（香川県木田郡三木町池戸1750番地1）
工学部（創造工学部設置予定）	（高松市林町2217番地20）
農学部	（香川県木田郡三木町池戸2393番地）

※検査場へ自動車での入構はできません。

〔3〕受験上の注意事項

（1）試験当日は，本学が交付した「受験票」及び「日本留学試験受験票」を必ず持参してください。

（2）受験心得

【共通】

- ① 携帯電話，スマートフォン等音の出る機器を所持している場合は，電源を切っておいてください。
- ② 不正行為のあった場合は，直ちに退場してもらいます。
- ③ 学力検査等についての詳細は，検査場に掲示します。

【教育学部】，【法学部】

- ① 各時限とも15分以上遅刻した場合は受験できませんので，検査時間をよく確認しておいてください。
- ② 机の上には，筆記用具，消しゴム，鉛筆削り（小型で手動のもの），時計（計時機能だけのもの）以外の携行品を置いてはいけません。

【経済学部】

面接については，全員9時50分までに面接控室に集合してください。遅刻は認めません。

【医学部】（医学科）

- ① 各時限とも15分以上遅刻した場合は受験できませんので、検査時間をよく確認しておいてください。

ただし、面接については、遅刻を認めません。

- ② 机の上には、筆記用具、消しゴム、鉛筆削り（小型で手動のもの）、時計（計時機能だけのもの）以外の携行品を置いてはいけません。

ただし、数学の場合は、定規、コンパスを使用してもかまいません。理科の場合は、定規を使用してもかまいません。

【創造工学部】

面接については、全員8時30分までに面接控室に集合してください。試験開始後15分以上遅刻した場合は、受験することができません。

【農学部】

面接は10時からですので、9時45分までに農学部学務係にて受付を行ってください。遅刻は認めません。

5. 合格者発表

合格者の発表は、下記日時に各学部内掲示板（創造工学部は、工学部内掲示板）でそれぞれ行うとともに、合格者には合格通知書を送付します。

なお、電話等による可否の問い合わせには応じません。

学 部 等	日	時
教 育 学 部	2018年1月26日（金）	午前9時（予定）
法 学 部	2018年1月18日（木）	午前9時（予定）
経 済 学 部	2018年1月26日（金）	午前9時（予定）
医学部医学科	2018年3月6日（火）	午前9時（予定）
創 造 工 学 部	2018年1月16日（火）	午前9時（予定）
農 学 部	2018年1月9日（火）	午前9時（予定）

本学のホームページ上においても、合格者受験番号を掲載します（同日午前10時予定）。

香川大学ホームページ <http://www.kagawa-u.ac.jp/>

（注） ホームページ掲載は、本学が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者発表は香川大学各学部内掲示板（創造工学部は、工学部内掲示板）、合格通知書にて行います。

6. 入学手続

合格者は、下記期限までに入学手続を完了してください。

入学手続書類は、「簡易書留・速達郵便」とし、入学手続期限日の17時（必着）までに教育・学生支援室学務グループへ送付してください。

所定の期限までに入学手続を完了しない場合には、入学辞退者として取り扱います。

なお、入学手続に関しての詳細は、合格通知書送付時に通知します。

〔１〕入学手続期限

学 部 等	期 間
教 育 学 部	2018年2月14日（水）17時まで（必着）
法 学 部	
経 済 学 部	
医学部医学科	2018年3月27日（火）17時まで（必着）
創 造 工 学 部	2018年2月14日（水）17時まで（必着）
農 学 部	

〔２〕入学手続に必要なもの

入学手続に必要なものは、次のとおりです。

- ① 本学所定の誓約書 1部
- ② 各学部に必要な書類
- ③ 納 付 金

入学料 282,000円（予定）

授業料（前期分） 267,900円（予定）
 （年 額） 535,800円（予定）

なお、入学時及び在学中に納付金が改定された場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

- （注） 1. 前期分の授業料については、2018年4月1日から2018年5月31日までの間に納付してください。また、希望により、前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。
2. 払込済の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- ① 入学手続を行わなかった場合
 - ② 入学料を誤って二重に払い込んだ場合
3. 入学料・授業料の納付が困難な学生のために、免除や徴収猶予の制度があります。
入学手続書類送付から手続までの期間が短いため、申請希望者は香川大学ホームページ（<http://www.kagawa-u.ac.jp/campus-life/tuition-info/16198/>）で事前に必要書類をご確認ください。
4. 入学手続を完了した後、何らかの事情で入学ができなくなった場合は、速やかに入学辞退の手続を行ってください。所定の入学辞退の手続を行わない場合は、2018年4月1日付けで入学したこととなり、授業料の債務（前期分）が発生しますのでご注意ください。

〔３〕入学手続書類送付先

〒760-8521

香川県高松市幸町1番1号

香川大学教育・学生支援室学務グループ

7. その他の注意事項

- (1) 「受験票」は、入学試験個人成績等開示申請の際に必要ですので、大切に保管しておいてください。
- (2) 【教育学部】

私費外国人留学生入試によって入学した者は、入学後に領域を選択する際、受験時の区分に対応する領域を選択するものとします。

- (3) ノート型パソコン必携について

【創造工学部】

本学創造工学部は技術者に求められる先端的な情報教育を行います。そのために、授業でノート型パ

ソコンを使用します。また、研究活動では学内ネットワークやインターネットを通じて、学内外との積極的な情報交流を行います。このため、入学生にノート型パソコンの購入を奨励しています。機種等の詳細については、合格通知後にお知らせします。なお、特別のご事情がある場合は工学部学務係（創造工学部入試担当）までご相談ください。

【農学部】

本学農学部は高度情報化・ネットワーク社会で活躍する技術者・研究者に求められる情報処理教育を行います。授業や学生実験だけでなく、教員や学外との情報交換等、大学でのさまざまな活動にパソコンを使用します。このため、学生全員にノート型パソコンの購入を勧めています。機種等の詳細については合格通知後にお知らせします。なお、特別のご事情がある場合は農学部学務係までご相談ください。

8. 個人情報の取扱いについて

- (1) 出願書類に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報）は、入学者選抜、合格通知及び入学手続を行うために利用します。また同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料及び教育研究活動の支援と本学の発展のための活動に関する業務を行う目的をもって本学が管理します。
- (2) 入学者選抜における個人成績は、入学者選抜の他、調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成）及び合格者の入学後の教務・学生支援関係業務にのみ使用し、本学の関係教職員以外への提供は行いません。また、調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

9. 障害を有する入学志願者等との事前相談について

障害を有する等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。なお、相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願前のできるだけ早い時期に、相談してください。

特に、下表に相当する障害がある者については、申出がなかった場合、受験の際、障害等の状態に応じた対応ができなくなる場合もありますので十分注意してください。下表から判断できない場合は、お問い合わせください。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由	・ 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの ・ 肢体不自由の状態が上記に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱	・ 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの ・ 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
そ の 他	上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とするもの (例) 発達障害（ADHD、高機能自閉症等）、パニック障害、頻尿

また、医学部に関しては、心身の障害の程度により、卒業後の資格試験（国家試験）に合格しても「医師」「看護師」等の免許が交付されないことがあります。

関係法令等は、医学部ホームページ（<http://www.med.kagawa-u.ac.jp/>）を参照してください。

10. 入学試験等に関する照会

入学試験等に関する照会は、下記あてに行ってください。

香川大学入試グループ	〒760-8521	高松市幸町1番1号 TEL (087)832-1182
香川大学教育学部学務係	〒760-8522	高松市幸町1番1号 TEL (087)832-1428
香川大学法学部・経済学部学務第一係（法学部担当）	〒760-8523	高松市幸町2番1号 TEL (087)832-1806
香川大学法学部・経済学部学務第二係（経済学部担当）	〒760-8523	高松市幸町2番1号 TEL (087)832-1813
香川大学医学部学務課大学院・入学試験係	〒761-0793	香川県木田郡三木町 池戸1750番地1 TEL (087)891-2074
香川大学工学部学務係（創造工学部入試担当）	〒761-0396	高松市林町2217番地20 TEL (087)864-2015
香川大学農学部学務係	〒761-0795	香川県木田郡三木町 池戸2393番地 TEL (087)891-3015

IV 入試情報の開示について

1. 入学者選抜試験における個人成績等の開示

〔1〕開示内容

試験成績の開示を希望する受験者には、本人の申請により、総合点及び募集要項に記載の配点表に則した項目の得点並びに総合順位を通知します。

ただし、合格者が10人に満たない学部・学科等の受験者には、総合点及び募集要項に記載の配点表に則した項目の得点のみを通知します。

2018年度入学者選抜試験の成績の開示を希望する者は、下記のとおり申請してください。

〔2〕申請方法

下記①～③の書類を同封し、郵送（簡易書留）にて申請してください。郵送以外での申請は認められませんのでご注意ください。

① 本学所定の「入学試験個人成績等開示申請書」

② 本学の受験票又は日本留学試験受験票（コピー不可）

受験票を添付できない場合は、パスポートのコピーを添付してください。

なお、提出された受験票等は入学試験個人成績等通知時に返却します。

③ 返信用封筒（長形3号〈約12cm×23.5cm〉）の封筒に、本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、402円分（注）の郵便切手を貼付したもの）

（注）定形50gまでの簡易書留料金。郵便料金が改定される場合がありますので、申請前に本学ホームページ等で料金を確認してください。

〔3〕申請書受理期間

2018年 4月13日（金）から2018年 5月11日（金）まで（必着）

〔4〕申請先

〒760-8521 高松市幸町1番1号 香川大学入試グループ TEL(087)832-1182

〔5〕申請者に対する開示時期

2018年6月中旬ごろに郵便（簡易書留）にて本人に通知します。

〔6〕その他

開示に要する手数料は、無料です。ただし、郵送料は申請者の負担とします。

2. 入試問題の閲覧

- (1) 本学入試問題については、香川大学広報室において閲覧できます。

閲覧時間は、9時から17時までです（土曜日、日曜日、祝日及び12月29日～1月3日を除く。）。

○問い合わせ先：香川大学広報室 TEL(087)832-1027

- (2) 情報提供の一環として、本学ホームページ上においても、入試問題を公表します（原則として過去1年分のみ）。なお、著作権許諾の関係により一部公表できない場合もあります。

○公表予定期間

2018年7月から約1年間（著作権許諾の関係で多少前後します。）

香川大学ホームページ <http://www.kagawa-u.ac.jp/>

2018年 月 日

入学試験個人成績等開示申請書

香川大学長 殿

申請者

住 所

氏 名

TEL () -

2018年度入学者選抜試験における私の成績等について、下記のとおり開示を申請します。

記

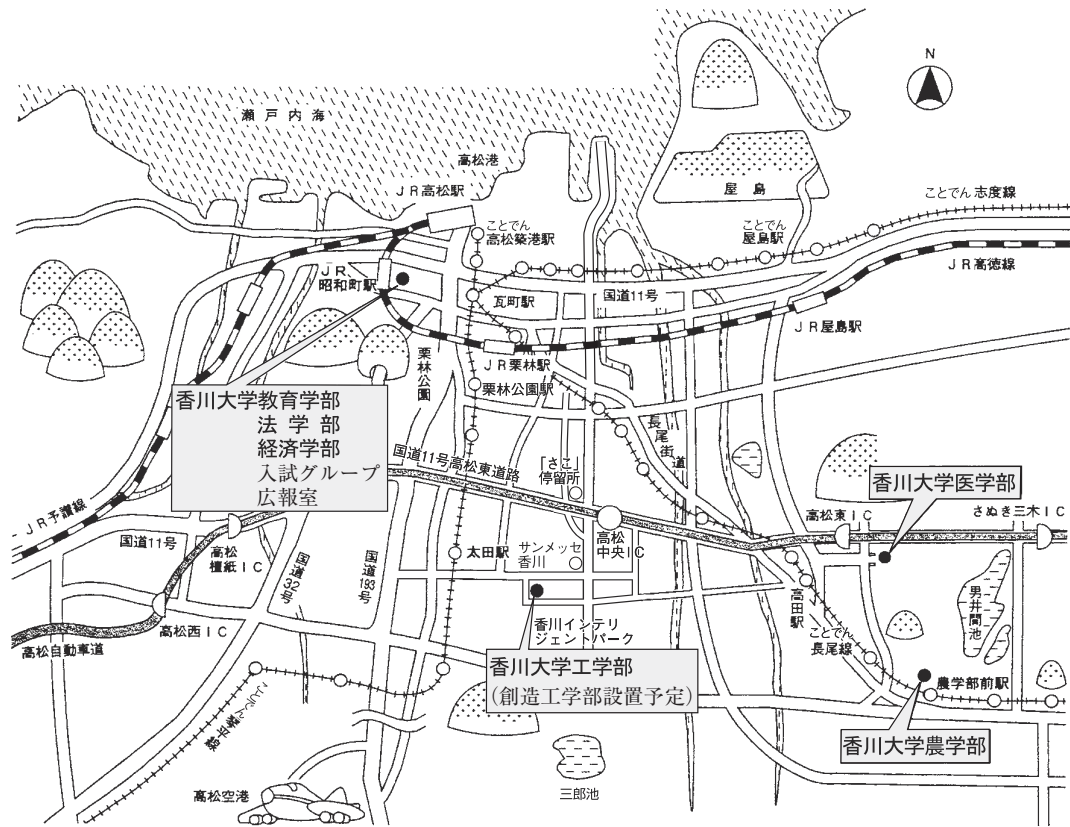
試 験 区 分	私費外国人留学生入試
学 部	
学科 ・ 課程等	
受 験 番 号	
開示申請事項	☐ 得 点 ☐ 総合順位

(備考)

1. 開示申請事項の□に✓を記入してください。
2. 申請書及び下記の書類を同封し、郵送（簡易書留）にて申請してください。郵送以外での申請は認められませんので、ご注意ください。
 - (1) 本学の受験票又は日本留学試験受験票（コピー不可）
受験票を添付できない場合は、パスポートのコピーを添付してください。
なお、受験票等は入学試験個人成績等通知時に返却します。
 - (2) 返信用封筒（長形3号〈約12cm×23.5cm〉）の封筒に、本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、402円分（注）の郵便切手を貼付したもの）
（注）定形50gまでの簡易書留料金。郵便料金が改定される場合がありますので、申請前に本学ホームページ等で料金を確認してください。
3. 郵送先は次のとおりです。
〒760-8521 高松市幸町1番1号 香川大学入試グループ TEL (087) 832-1182
4. 合格者が10人に満たない学部・学科等の受験者には、総合点及び募集要項に記載の配点表に則した項目の得点のみを通知します。

※申請書受理期間 2018年4月13日（金）から2018年5月11日（金）まで（必着）

香川大学検査場案内図



教育学部・法学部・経済学部・入試グループ・広報室

J	R	高德線「高松駅」→「昭和町駅」下車 徒歩5分（東へ250m）
バ	ス	J R 高松駅発（高松駅前①②番のりば） ことでんバス ⑪下笠居線・昭和町経由便 「高松駅」→「幸町」下車 徒歩2～3分（西へ150m）
		ことでんバス ⑬下笠居線・宮脇町経由便又は⑮香西線・宮脇町経由便 「高松駅」→「宮脇町」下車 徒歩2～3分（北へ150m）
		ことでんバス まちなかループバス ①東廻り ②西廻り 「高松駅」→「香川大学教育学部前」下車すぐ 「香川大学法学部・経済学部前」下車すぐ
		高松空港発 空港連絡バス→「中新町」又は「県庁通り・中央公園前」下車 徒歩10分～15分（西へ750m）
		タクシー J R 高松駅→香川大学 約10分 約800円

医 学 部

電 車	ことでん長尾線「ことでん高松築港駅」→「高田駅」下車 バス5分 又は 徒歩25分（東へ1.5km）
バ ス	J R 高松駅発（高松駅前⑦番のりば） ことでんバス ⑦高松医療センター・大学病院線 「高松駅」→「大学病院」下車 徒歩1分（北へ50m）
タ ク シー	J R 高松駅→香川大学医学部 約30分 約4,000円

工 学 部（平成30年4月 創造工学部設置予定）

電 車	ことでん琴平線「ことでん高松築港駅」→「太田駅」下車 バス11分
バ ス	J R 高松駅発（高松駅前⑧番のりば） ことでんバス ⑥⑤川島線・レインボー通り経由便 「高松駅」→「香川大学工学部前」下車 徒歩1分（南へ50m）
	ことでんバス ⑥①川島線・サンメッセ香川経由便 「高松駅」→「サンメッセ香川」下車 徒歩10分（西へ500m）
高 速 バ ス	高速バス「高松中央インター南」下車 北西へ徒歩3分（200m）又は ↓ 「高松中央インターバスターミナル」下車 西へ徒歩5分（380m） ことでんバス ⑥①川島線・サンメッセ香川経由便 ⑥③西植田線 「さこ」→「サンメッセ香川」下車 徒歩10分（500m） ※徒歩の場合、「高松中央インター南」から工学部まで約25分（約1.8km） 「高松中央インターバスターミナル」から工学部まで約30分（約2.0km）
タ ク シー	J R 高松駅→香川大学工学部 約30分 約3,500円

農 学 部

電 車	ことでん長尾線「ことでん高松築港駅」→「農学部前駅」下車 徒歩2分（北へ100m）
バ ス	大川バス 引田線（高松駅前⑧番のりば）「高松駅」→「農学部前」下車 徒歩5分（北へ250m）
タ ク シー	J R 高松駅→香川大学農学部 約40分 約4,400円

（注）電車、バス等の運行時刻については、受験者各自が確認してください。また、バス路線等については、変更になる場合もあるので注意してください。

入学試験等に関する照会先

香川大学入試グループ	TEL (087) 832-1182 〒760-8521 高松市幸町1番1号
香川大学教育学部学務係	TEL (087) 832-1428 〒760-8522 高松市幸町1番1号
香川大学法学部・経済学部学務第一係 (法学部担当)	TEL (087) 832-1806 〒760-8523 高松市幸町2番1号
香川大学法学部・経済学部学務第二係 (経済学部担当)	TEL (087) 832-1813 〒760-8523 高松市幸町2番1号
香川大学医学部学務課 大学院・入学試験係	TEL (087) 891-2074 〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸1750番地1
香川大学工学部学務係 (創造工学部入試担当)	TEL (087) 864-2015 〒761-0396 高松市林町2217番地20
香川大学農学部学務係	TEL (087) 891-3015 〒761-0795 香川県木田郡三木町池戸2393番地

香川大学ホームページ <http://www.kagawa-u.ac.jp/>

～ 不測の事態発生時等における諸連絡について ～

災害等の不測の事態が発生し、入学試験を予定どおりに実施できない場合等の対応については、上記の本学ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

また、入学試験に関する情報についても本学ホームページ等に随時掲載しますので、試験当日まで注意してご覧ください。